

総合	基本目標	Ⅱ 安心して暮らせるしまね
発展	政策名	1 安全対策の推進
計画	施策名	8 食の安全の確保
事務事業名		食品流通対策事業
<p>1 趣旨 食品の偽装表示問題など食の安全性に対する消費者の信頼が揺らいでいるなか、消費者と食品を直接つなぐ情報源である「食品の表示」は、ますますその重要性を高めている。 このため、食品関連事業者に対して、JAS法や米トレーサビリティ法等で規定される食品表示の正しい理解を深めるとともに食品表示の適正化を推進する。</p>		
<p>2 事業概要</p> <p>(1) 啓発事業 食品表示基礎セミナー等各種研修会を開催するとともに、出前講座の実施や食品表示関係課(薬事衛生課、食料安全推進課等)が共同で運営するHP(島根県食品表示ポータルサイト)を活用し、食品の適正表示の啓発を図る。</p> <p>(2) 相談事業 専属スタッフ(食品表示アドバイザー)を配置し、食品事業者からの食品表示に係る相談業務を実施する。</p> <p>(3) 監視事業 県内店舗に対して随時店頭調査等を行い表示の実態を把握するとともに、県民等から寄せられた疑義情報に対し調査・指導を行う。</p>		
<p>3 事業実施主体 県</p>		
<p>4 当初予算額 3, 6 3 6 千円</p>		

総合	基本目標	I 活力あるしまね
発展	政策名	2 自然が育む資源を活かした産業の振興
計画	施策名	1 売れる農林水産品・加工品づくり
事務事業名		家畜衛生対策事業
<p>1 趣旨 家畜の衛生的な飼養管理を普及指導することにより、安全で安心な畜産物の生産と生産性の向上を図る。 併せて、獣医師法、獣医療法、薬事法及び家畜改良増殖法などに基づき、動物診療、動物薬事、家畜人工授精等の業務が適切に実施されるよう指導することにより、畜産の振興を図る。</p>		
<p>2 事業概要</p> <p>(1) 家畜衛生対策推進事業 巡回指導や講習会などを通じて、家畜衛生対策の推進や人工授精師の養成及び指導を行う。</p> <p>(2) 監視体制整備事業 家畜衛生関連情報の収集分析を行い必要な情報を生産者などに提供するとともに、感染症の発生動向を把握するためのモニタリング調査を行う。</p> <p>(3) 畜産物の安全性向上事業 生産段階における薬剤耐性の発現状況調査や動物用医薬品の品質確保検査を実施し、安全で安心な畜産物の生産を推進する。</p> <p>(4) 生産性向上推進事業 生産者団体や臨床獣医師などと連携し、生産性の阻害要因となっている慢性疾病などの発生防止対策や清浄化対策を啓発指導することにより、損失防止と生産性の向上を図る。</p>		
<p>3 事業実施主体 県</p>		
<p>4 当初予算額 9, 0 5 3 千円</p>		

総合	基本目標	I 活力あるしまね
発展	政策名	2 自然が育む資源を活かした産業の振興
計画	施策名	1 売れる農林水産品・加工品づくり
事務事業名		安全で美味しい島根の県産品認証事業
<p>1 趣旨</p> <p>平成21年に創設した「安全で美味しい島根の県産品認証（美味しまね認証）制度」の普及を通じて、安全で高品質な農林水産物を生産する取り組みを消費者に伝え、消費者の安心と信頼を確保し、市場競争力を高めると共に、生産者の意欲や生産技術レベルの向上を図る。</p>		
<p>2 事業概要</p> <p>(1) 審査・認証事務 認証基準や認証の適否を審査する審査委員会及び認証制度のあり方などを検証する検証委員会を開催する。また、審査委員会の下部組織として専門部会を設け、認証基準（案）の策定や認証申請に関する事前審査等を行う。</p> <p>(2) 認証産品生産等拡大対策事業 認証産品を増やすため、直接生産者を指導する普及員等のスキルアップを図るとともに、地域の実情に合ったきめ細かい指導、認証取得への誘導が可能となるような地域単位での推進研修等を実施する。</p> <p>(3) 認証制度等認識醸成推進事業 各種媒体等による広告掲載及び出前講座等により、認証制度を生産者・流通関係者・消費者等に広く周知する。</p> <p>(4) 認証制度信頼確保推進事業 GAPやHACCP手法による食の安全性確保に加え、認証制度の信頼性を確保するために、残留農薬等の分析を行う。</p>		
<p>3 事業実施主体</p> <p>県</p>		
<p>4 当初予算額</p> <p>10,546千円</p>		

総合	基本目標	I 活力あるしまね		
発展	政策名	2 自然が育む資源を活かした産業の振興		
計画	施策名	1 売れる農林水産品・加工品づくり		
事務事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
「しまねの農産物」安全・安心システム推進事業		3,548千円	消費者が安心して県内農林水産物を購入できるように、生産段階での安全確保を図り、消費者自らがその情報を入手できる仕組みを構築する。	県
農業環境対策事業		6,013千円	植物防疫法に基づき、有害動植物の発生予察と効率的な防除指導を実施する。また、農薬取締法に基づき、適正な販売・使用を徹底するとともに、マイナー作物の農薬登録の拡大を図る。	県
土壌環境対策事業		886千円	「農用地の土壌の汚染防止等に関する法律」に基づき、対策地域における土壌中の特定有害物質による汚染状況を常時監視する。	県
家畜伝染病予防事業		43,022千円	家畜伝染病予防法に基づき、家畜伝染病の発生予防とまん延防止の対策を実施する。また、飼養衛生管理基準の指導により発生防止を図るとともに、防疫演習などの開催による危機管理体制の強化を図る。	県
BSE検査体制確立事業		14,968千円	牛海綿状脳症(BSE)対策特別措置法に基づく24ヵ月齢以上の死亡牛全頭のBSE検査を実施する。	県
飼料安全対策事業		266千円	「飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律」に基づき、飼料販売業者への立入検査や飼料の収去検査などを実施し、安全な飼料の流通を図る。	県
島根県獣医師確保緊急対策事業		14,400千円	将来島根県職員として獣医師の業務に従事しようとする獣医学生に対し、修学資金を貸与することにより、県の機関において必要な獣医師を確保し、もって県内の家畜衛生及び公衆衛生の充実を図る。	県

総合	基本目標	I 活力あるしまね		
発展	政策名	2 自然が育む資源を活かした産業の振興		
計画	施策名	1 売れる農林水産品・加工品づくり		
事務事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
産業動物臨床獣医師確保支援事業		3,600千円	本県の産業動物臨床獣医師への就業を志す獣医学生に対し、畜産団体が国事業を活用して行う修学資金制度を支援することで、産業動物臨床獣医師の安定確保を図る。	県
家畜疾病危機管理対策事業		196,800千円	口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザなどの家畜疾病発生時において、迅速に対応するための危機管理対策経費を措置する。(初動防疫経費、損失補償経費)	県